

DSM、100%リサイクル可能なマットレスの開発をスタート 大手ベッドメーカーAuping社と協力し、“資源循環型製品設計”の実現へ

ライフサイエンスとマテリアルサイエンスのグローバルカンパニーであるDSMは、DSM-Niaga社と大手ベッドメーカーAuping社(オランダ)による、100%リサイクル可能なマットレスの開発に向けて長期協働を開始することを発表致しました。

マットレスはリサイクルが難しく、埋め立てや焼却など世界のゴミ問題のひとつとなっています。この度の協働は、こうしたゴミ問題を解決すると同時に、人に優しい素材を用いたマットレスを開発することを目標としています。また、100%資源循環可能なマットレスのための製造プロセスやビジネスモデルの実現を目指します。

DSM-Niaga社は、現在、埋め立て廃棄となる製品の世界第2位になっているカーペットを、世界で初めて100%再資源化可能にするNiaga[®]技術を開発致しました。欧米を中心にすでにこの技術は、商業化されています。Auping社は、このNiaga[®]技術をカーペット以外で初めて導入する企業です。Auping社の持つマットレスや睡眠に関するノウハウと、DSM-Niaga社の持つマテリアルサイエンスの高い専門性とノウハウを相互補完し、融合することで、100%再資源化可能なマットレスの製品設計を目指します。

DSM-Niaga社は、毎日使う身の回りの品を、100%再資源化可能にしていくことを目指しています。そのためには、再資源化を念頭に置いた素材構成で製品設計する必要があります。品質と価格に一切妥協することなく、100%再資源化を初めて実現した製品がNiaga[®]接着技術によるカーペットです。

同様の技術をマットレスに応用することで、廃棄の際、簡単に各素材を分離分別することが可能となり、分別された各素材を資源循環の流れに乗せやすくします。Auping社は、マットレスにおいて人に優しい素材やリサイクル性の向上に積極的に取り組み、新しいマットレスの購入時に古いマットレスを回収するシステムをいち早く導入した企業でもあります。

リサイクルにおいては、回収した素材を他の用途に用いるケースもありますが、Niaga[®]技術によるカーペットは、再びカーペットへと生まれ変わる『資源循環型製品設計』を実現します。この度のAuping社とのコラボレーションは、Niaga[®]技術による『資源循環型製品設計』の可能性を大きく広げていくことになると考えています。

本リリースに関するお問合せ先

DSM(株) 広報事務局(アズ・ワールドコム ジャパン株式会社内) 担当: 水谷、中里
TEL: 03-5575-3221 / e-mail: atsutake@w-az.co.jp (水谷)、kaoru@w-az.co.jp (中里)

DSM 株式会社 担当: 龍、大木
Tel: 03-5404-8336 / e-mail: Shintaro.Ryu@dsm.com (龍) Nahoko.ohki@dsm.com (大木)

■ DSM-Niaga 社 General Manager, Josse Kunst のコメント ;

この度の Auping 社との協働により、資源循環型製品設計を実現する Niaga®技術の可能性を、カーペット以外の市場に活用していくこととなります。私たちは、Auping 社の革新的な価値観に深く共感し、同社とともに製品を徹底的に改良し、リサイクル可能なマットレスを開発していくことを楽しみにしています。

■ Auping 社 Director Brand & Product Marketing General Manager, Bart Jan Scholte 氏のコメント ;

当社は、常に快適な「睡眠ソリューション」を考案し提供しています。また、持続可能性に投資し、事業プロセス、製品そしてサービスを循環可能なものへと転換する大きな志をもっています。マテリアルサイエンスや革新への高い原動力を持つ DSM は、わが社の更なる発展にとって最適なパートナーです。私たちは、ともにオランダをルーツに 100 年以上の歴史を持つ企業であることを誇りに思っています。今回の協働は、カーボンフットプリント改善と資源再利用のために常に革新をつづけ、尽力する当社の姿勢に合致するものです。



<参考資料>

■Auping社について

Auping社は、睡眠と休息へのソリューションを130年に亘って提供してきました。「十分な休息が取れている世界は、より良い世界である」を信念に、究極の快眠のために、睡眠の実現に、日々、努力しています。情熱と好奇心を持って仕事に取り組み、お客様が良い睡眠をとり、心身ともに充実した生活ができるための製品やサービスを提供していくことが、私たちの使命です。

また、持続可能性、デザイン、そしてイノベーションが私たちの原動力です。当社は、オランダのデーフェンテルを拠点に、ブランド事業、製造、そして、小売を手掛けていますが、現在では、資源循環可能型寝具のスペシャリストであり、オランダ、ベルギー、ルクセンブルクにおけるマーケットリーダーになっています。ヨーロッパにいくつかの営業窓口を持ち、世界中への供給が可能です。カスタム化、ハンドメイド、職人の技が、Auping社の全てです。

全ての人の、よい休息による、より良い生活のために。

www.auping.com

■DSM-Niaga社について

DSM-Niaga社は、Niaga社とDSMによって2014年に設立されたジョイントベンチャーです。毎日使う身の回りの品を、製品の品質や価格は妥協せず、再資源化を念頭に置いた素材構成で製品設計し、複雑な手順を踏むことなく100%再資源化を可能にしていくことを使命としています。Niaga[®]技術による最初の製品はカーペットであり、今後、様々な製品に活用展開していく予定です。

www.dsm-niaga.com

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

DSM社は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSMと関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSMは食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオベース素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおよそ100億ユーロ、社員数は25,000名で、Euronext Amsterdamに上場しています。

詳細については www.dsm.com をご覧ください。

* 本リリースは2017年11月21日にDSM社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。